



号外 (昭和30年6月15日第三種郵便物認可)

発行所 郵便番号100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23
自由民主党本部 電話 東京03(3581)6211(代表)
定価1部 105円(税込) <毎週火曜日発行>

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主党ホームページ <http://www.jimin.jp/>



川崎市議団NEWS

発行責任者/自民党川崎市議団団長 廣田 健一

平成28年(2016年)2月4日 <1>

平成27年
第5回
川崎市議会定例会
12月議会
ご報告

行政水準の維持向上か 問われる市長の手腕 納税者の負担抑制か、

地域包括ケアシステム

実現に向けての予算措置と情報共有が課題
地域包括ケアシステムの実現に向けて、区役所における推進体制のあり方と保健所機能の強化の取組が示されました。現行の医療・介護ニーズを把握しつつ、将来的な対策を講じていかなければなりません。来年度から本市の中学校区単位で顔が見える仕組みを目指す方向性が示されていますが、行政と地域の役割分担とその予算的措置、また、医師・看護師・介護士・地域の方々などの情報共有が課題として指摘されていますが、ICT等を活用したクラウド利用による情報の一元化等について質問致しました。

妊産婦歯科検診の早期実現を迫る

かねてより口腔衛生の必要性を訴えらるとともに各種歯科検診事業(休日・高齢者・障害者)の拡充と妊産婦歯科検診の実現を市に求めて参りました。とりわけ妊産婦歯科検診については本年度から岡山市で実施されたことに伴い、政令市における未実施は本市のみとなっています。実現に向けた障壁を取り除くとともに改めて市に対して早期実施を求めました。



市長への 予算要望について

来年度の予算編成に向けて自由民主党川崎市議会議員団として市長に要望活動を行いました。今回の要望では地域包括ケアシステムや地域医療連携等を盛り込むほか、多摩川サイクリングロードの整備や等々力緑地内高度処理施設上部の早期開放等の地元要望についても市に対応を求めました。

ご意見は、下記ホームページから
<http://自民党川崎市議団.jp/index.html>

平成27年夏に公表された「新たな総合計画素案」に対して寄せられた様々な意見をもとに検討が重ねられた結果、このたび、平成29年度迄を計画期間とする具体的な取組を含む「新たな総合計画 第1期実施計画素案」がまとめられました。今回の実施計画の中では「かわさき10年戦略」を設定し、中長期的・重点的な取組が明確化されたほか、「政策体系別計画」「区計画」における具体的な取組が明らかとなりました。また、実施計画の上位概念に相当する基本構想及び基本計画については今定例会に議案として上程され審議が行われましたので、その主な内容を左記に紹介致します。

「新たな総合計画」 第1期実施計画素案

- (1) 高齢期雇用・障害者雇用等における具体的な目標値の設定について
- (2) 昨今の情勢を踏まえた民間福祉施設等への監査指導体制の整備について
- (3) 重度障害者医療費助成の継続について
- (4) 高齢者外出支援乗車事業制度や高齢者に対する市単独事業の再編について
- (5) 福利厚生事業の見直し、職員互助会に対する補助金の縮減について

民間に出来るものは民間に、との民間参入に不採算部門を担わざるを得ない宿命を背負いつつ、赤字部門の整理を求められるという二律背反的な壁を克服する為の創意工夫が求められています。地域医療の中核として公立病院に課せられた役割は大きい一方で、大半の自治体病院が慢性的な赤字状態にあることには厳しい視線が向けられています。このたびの計画では計画期間内における市立3病院の主な取組が示されましたが、年度内に策定が予定されている新公立病院改革プランとの整合性や一般会計からの繰入金金の縮減に向けた取組、医療機能の再編と医師・看護師等の確保についての方向性等について質問致しました。

信頼される市立病院の運営 医療機能の再編と医師・看護師等の確保が急務

わが国の医療保険制度の二翼を担う国民健康保険制度については本市を含む各自治体が保険者となりますが、被保険者の年齢や所得階層等に偏りが見られることから慢性的な赤字が生まれやすく、保険料の未収分は一般会計からの繰入金により穴埋めがされています。本市においても年々取納率の改善は図られてきたものの、その額は決して小さいものではありません。一般会計からの繰入金の中でも赤字補填的な法定外繰入に対する対応や不正受給、架空請求などへの対応、また、平成30年度以降はその運営が都道府県単位化されることによる本市への影響等について質問を致しました。

医療費の収納率は 改善するも 未だ多額の繰入金が必要

一刻と変化する今日においてタイムリー且つ双方のニーズ調査は時代の要請であり、多様化する情報媒体に対応しつつ、市民ニーズを多面的に調査して市政運営や政策立案に反映させていくことが求められています。本市ではこれまでかわさき市民アンケートにより市民ニーズの把握に努めて参りましたが、今後の方向性について質問を致しました。また、一方では市外からのイメージと市民が抱くイメージの複眼的視点から本市のイメージ向上に結び付くような戦略的な情報発信が求められることから本市が目指すイメージと広報戦略について質問を致しました。

本市のイメージ向上に向けた 戦略的な情報発信

て等を含む計52本の議案審査が行われました。また、「新たな総合計画」第1期実施計画素案、「今後の財政運営の基本的な考え方(素案)」、「行財政改革に関する計画素案」、「区役所改革の基本方針素案」等が公表され、併せて審議されることになりました。

平成27年11月26日(木)～12月21日(月)の期間にて第5回川崎市議会定例会が開催されました。今回の定例会においては、「議案第161号川崎市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について」、「議案第171号川崎市中小企業活性化のための成長戦略に関する条例の制定について」

(昭和30年6月15日第三種郵便物認可)

平成28年(2016年)2月4日 <2>

見る・聴く・動く 橋本まさる市政報告



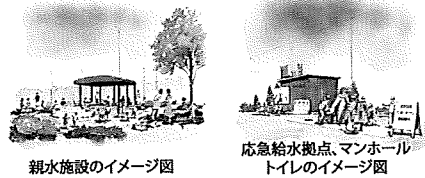
「整備計画」における施設整備

上下水道局整備エリア(約15,000㎡)

上下水道事業に関連する施設や公益性が重視される施設であることから、上下水道局が整備

ふれあい広場

- 生田浄水場周辺のさく井の地下水を利用した、じゃぶじゃぶ池や、休憩スペースとして利用できるベンチを備えたあずまやを配置した親水施設、子供達が遊べる公園遊具を整備します。
- 災害時には一時避難場所や活動拠点として活用し、耐震化した管路からの供給に加え、小規模な浄水処理装置による応急給水拠点や、複数台のマンホールトイレ等を整備します。
- 学習機能として、上下水道事業の役割・機能、生田浄水場の沿革等についてのパネル展示や、浄水場に関わってきた方々を顕彰する碑を整備します。



親水施設のイメージ図

応急給水拠点、マンホールトイレのイメージ図

多目的広場

- 地域住民等が日常的に利用でき、また、少年野球、少年サッカーやゲートボール等の地域におけるスポーツ活動や、近隣の消防団の訓練等の地域活動をはじめ、多用途に使用できるように小学校の校庭程度の面積の広場を整備します。



多目的広場のイメージ図

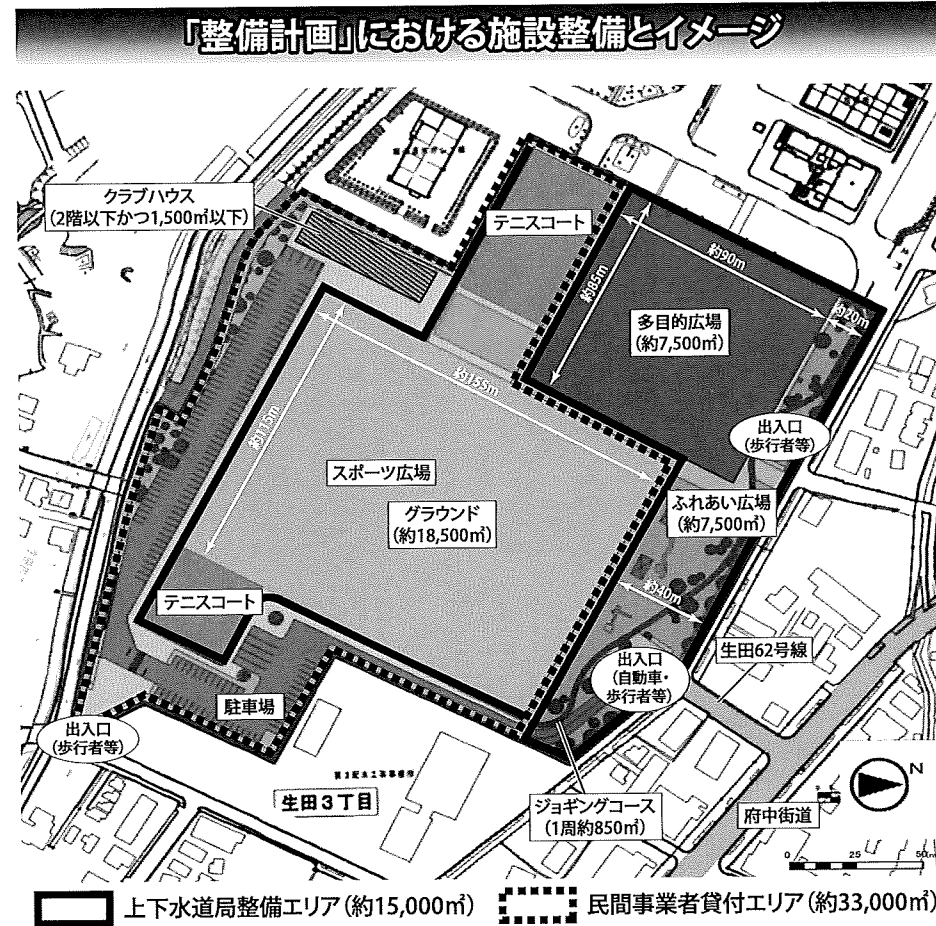
民間事業者貸付エリア(約33,000㎡)

民間の資金やノウハウを活用することで、より効果的に事業が実施できることから、次の事項を条件として民間事業者に貸付

スポーツ広場

- (1)グラウンド
サッカーをはじめとし、ソフトボール等、多種多様なスポーツや、大会・イベントが開催できる、照明設備を備えた公式サッカーグラウンドが2面入る程度の面積のグラウンドを整備します。
- (2)テニスコート
照明設備を備えた複数面を整備します。
- (3)クラブハウス
更衣室、会議室や、ふれあい広場の利用者等を含めて誰でも使用できるトイレ等を備えたクラブハウスを整備します。
- (4)駐車場
周辺道路への路上駐車が発生しない十分な駐車台数(一部大型自動車も駐車可)の駐車場を整備します。

「整備計画」における施設整備とイメージ



<その他の整備>

緩衝緑地の確保

住宅地が隣接するふれあい広場に、植生による緩衝帯を設けること等により周辺環境に配慮

アクセスの確保

3か所の出入口のそれぞれに駐輪場を整備し、また、府中街道に最も近い出入口は、自動車等も通行できるよう整備

ジョギングコース

有効利用用地内を周回できるジョギングコースを整備

再生可能エネルギーの活用

環境に配慮し、太陽光や風力等の再生可能エネルギーを活用した照明等を整備

生田浄水場用地の有効利用に関する整備計画が具体化

川崎市では、包括外部監査からの指摘を受け、水道事業のダウンサイジングを行い体制の再構築計画的に行っています。その中で多摩区の生田浄水場は工業用水道事業専用となるため一部利用可能な用地が生じることとなり、その有効活用について私も取り組んでまいりました。区内のスポーツ活動を後押しするためのグラウンド整備、消防団の訓練など多用途に使用できる多目的広場の整備や災害時の一時避難場所としての機能整備など具体的な整備計画がまとまりました。今後、民間貸付の募集や必要な手続きを経た後、平成31年度中の供用開始に向けてスケジュールが進められていきます。市民皆様の熱いご報告をありがとうございます。以下内容についてご報告させていただきます。

